

原市場聖書教会

NO. 718

週 報

年間聖句

主によって 人の歩みは確かにされる。

主はその人の道を喜ばれる。

その人は転んでも、倒れ伏すことはない。

主が その人の腕を支えておられるからだ。

詩篇 37 篇 23～24 節



2019. 1. 6

主日礼拝

2019年 1月6日

礼拝奉仕者

説教：山下亘師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：関久美子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：渡辺愛秀兄

賛	美	「御手の中で」	—	同
祈	り		司 会	者
今 月 の 賛 美		「主の御言葉待ち望む」	—	同
使 徒 信 条			—	同
主 の 祈 り			—	同
賛	美	聖歌361番「にいどしのあさ」	—	同
献	金		—	同
感 謝 の 祈 り			渡 辺 愛 秀 兄	
賛	美	聖歌501番「主よみちびきの手を」	—	同
聖 書 朗 読		ルカ2章21節～38節	司 会	者
説	教	「待ち望む者の幸い」	山 下 亘 師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌118番「神の賜う愛」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		山 下 亘 師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	

●礼拝後コーヒータムがあります。
お時間のある方
ご自由にお交わり下さい。



「待ち望む者の幸い」

新改訳聖書第三版より抜粋

メッセージ聖書箇所

ルカ2章21節～38節

21 八日が満ちて幼子に割礼を施す日となり、幼子はイエスという名で呼ばれることになった。胎内に宿る前に御使いがつけた名である。

22 さて、モーセの律法による彼らのきよめの期間が満ちたとき、両親は幼子を主にささげるために、エルサレムへ連れて行った。

23 ——それは、主の律法に「母の胎を開く男子の初子は、すべて、主に聖別された者、と呼ばれなければならない」と書いてあるとおりであった——

24 また、主の律法に「山ばと一つがい、または、家ばとのひな二羽」と定められたところに従って犠牲をささげるためであった。

25 そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい、敬虔な人で、イスラエルの慰められることを待ち望んでいた。聖霊が彼の上にとどまっておられた。

26 また、主のキリストを見るまでは、決して死なないと、聖霊のお告げを受けていた。

27 彼が御霊に感じて宮に入ると、幼子イエスを連れた両親が、その子のために律法の慣習を守るために、入って来た。

28 すると、シメオンは幼子を腕に抱き、神をほめたたえて言った。

29 「主よ。今こそあなたは、あなたのしもべを、
みことばどおり、安らかに去らせてくださいます。

30 私の目があなたの御救いを見たからです。

31 御救いはあなたが
万民の前に備えられたもので、

32 異邦人を照らす啓示の光、
御民イスラエルの光栄です。」

33 父と母は、幼子についていろいろ語られる事に驚いた。

34 また、シメオンは両親を祝福し、母マリヤに言った。「ご覧なさい。この子は、イスラエルの多くの人々が倒れ、また、立ち上がるために定められ、また、反対を受けるしるしとして定められています。

35 剣があなたの心さえも刺し貫くでしょう。それは多くの人の心の思いが現れるためです。」

36 また、アセル族のパヌエルの娘で女預言者のアンナという人がいた。この人は非常に年をとっていた。処女の時代のあと七年間、夫とともに住み、

37 その後やもめになり、八十四歳になっていた。そして宮を離れず、夜も昼も、断食と祈りをもって神に仕えていた。

38 ちょうどこのとき、彼女もそこにて、神に感謝をささげ、そして、エルサレムの贖いを待ち望んでいるすべての人々に、この幼子のことを語った。

今月の賛美

主の御言葉待ち望む

小坂 忠 作詞
" 作曲

〈ヤコブ1:21. 詩篇107:20〉

主のみことばは - わたしを
生かし わたしをみちびき - わたしをて
らす - 主のみことばは - ちからが
あ - る わたしをはげまし -
わたしを満たす - いま主の
まえに - ところひら - き - まちのぞ
む 主の - みことば

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2018年12月31日御言葉

詩篇 40篇 4～5節

4 幸いなことよ主に信頼を置き高ぶる者や偽りに傾く者たちの方を向かない人。

5 わが神主よなんと多いことでしょう。あなたがなされた奇しいみわざと私たちへの計らいは。あなたに並ぶ者はありません。語ろうとしても告げようとしてもそれはあまりに多くて数えきれません。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●著者であるダビデ王は、主（神様）に信頼しゆだねていたときには試練から守られ、自分の力に頼り高慢な思いが中心となったときには、失敗をするという経験を味わっていました。

ダビデ王は自分自身に起こった、くすしい（神秘的な）出来事は神様の恵みであったことをかみしめ感謝しています。そのような神様のご計画を超えるような出来事は、ありえないということを語っています。

神様からの恵みは数えきれないほどだということです。 私たちも2018年の締めくくりに、神様からの恵みを数える者でありたいですね。じっくりと恵みを数えていくときに、恵みと思わなかったことも、実は恵みであったことにも気づかされることは沢山あると思います。新しい2019年も高ぶらず生かされていることを神様に感謝し、神様に信頼し、神様が私たちに用意して下さっている御心の道を求めて歩める一年となるようお祈りしています。では皆さん神様と共に過ごす祝福ある年末年始となるようお祈りしています。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆本日の礼拝説教は大阪の箕面めぐみ聖書教会牧師：山下亘師が取り次いでくださいました。
若村和仁師は箕面めぐみ聖書教会にて礼拝説教奉仕でした。

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆公 告

1月20日(日) 礼拝後13時より臨時教会総会を行います。議題「教会前土地購入の件」です。
教会員の方はお忙しい中とは思いますがご参加くださいますようお願いいたします。
都合により、ご出席できない方は当日までに、委任状のご提出をお願いいたします。

1月の誕生日

18日 若村基歌ちゃん 24日 佐藤文孝兄

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・1月6日(日) 箕面聖書教会礼拝奉仕 (場所：箕面めぐみ聖書教会)
- ・1月8日(火) PTA 第八回本部会 (場所：原市場小学校)
- ・1月10日(木) NPO 法人あまやどり (場所：高麗聖書教会)
- ・1月10日(木) hi-b.a. 所沢集会 (会場：ニューライフ所沢教会)
- ・1月11日(金) hi-b.a. 川越集会 (会場：改革派川越教会)

本日午後の予定

☆礼拝後、自家焙煎コーヒーをご用意しています。ご自由にお交わり下さい。

☆本日夕拝はお休みです。

次週(1月13日) 主日礼拝

司 会：本多崇兄 聖餐式司式：若村和仁師

聖 書：詩篇37篇23節～28節

説 教：「主は見捨てない」 若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：「主イエスの十字架の血で」 今月の賛美「主の御言葉待ち望む」

聖歌299、聖歌501、聖歌539、福音賛美歌259、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：石井颯人兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
12月30日(日)	教会学校ハルヤキッズ	3人			3人
	礼 拝	4人	4人	11人	19人
	夕 礼 拝		お休みでした。		
1月 2日(水)	祈 禱 会		お休みでした。		

集会案内

- 1月 8日(火) 赤毛のアン(手芸&洋裁クラス) 会費 300円 10:00～12:30頃
- 1月 9日(水) 祈 禱 会 10:30～12:00
- 1月13日(日) 礼 拝 10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

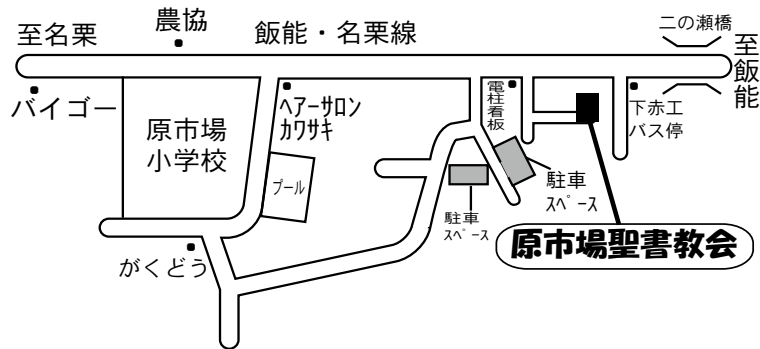
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



教会ホームページ <http://www.geocities.jp/haraichibaseisyo/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁